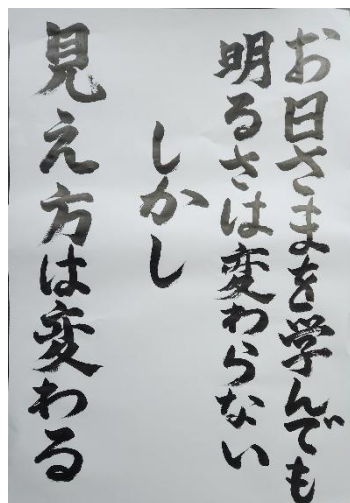


慶念寺々報

つなばかり

慶念寺の掲示板 第四十七回



「あたりまえの 大切さに 目をむける」

先日、太陽系のお話をしていました。子どもたちと興味津々で見ていると、太陽の話が始まりました。大きさと温度など色々なことを詳しく、そしてわかりやすく解説してくれました。よくよく考えてみると、中高生の時に習ったこともあったような気がします。それでもほぼ初耳のようなことも沢山。お日さまのことを学べてとても楽しかったです。

しかし、お日さまのことを学んだからと言って、学ぶ前より明るく見えるわけではありません。私が知ったところでお日さまは何も変わらないのです。しかし、私にとってのお日さまの見え方は変わります。「今届いている光は約8分前の光だ」とか「あの光の中で

も、明るいところと暗いところがあるんだ」そう思いながらお日さまを見るだけで、なんだか楽しく感じられます。

これは、他のことにも言えますよね。興味をもって知識を得ると、物の見え方が代わる。

花が好きなら、虫が好きなら、機械が好きな人。きつと、同じものを見ていても興味がない人とは全然違う見え方をしているのだと思います。

浄土真宗の教えもそうです。浄土真宗の教え、そして阿弥陀如来のお救いは「私たちの知識が多ければ多いほど良い」というものはありません。学んでいようといなかろうと、皆一様にそのお救いの中にあります。ですから「私は全然わかっていないから…」なんて自分を卑下することはありません。ましてやその逆などもっての外です。

しかし、「じゃあ学ばなくてもいいか」というと、そういうわけでもない。沢山聞いて、沢山学ぶと「なぜ、私にこのお救いが向けられたのか」という事がわかります。すると、教えに対しての解像度が上がり、より身

帰敬式のおすすめ(法名)

帰敬式というのは、浄土真宗の教えをよりどころに生きる自覚を新たにし、生前に法名をいただく大切な儀式です。本来浄土真宗では生きている「今」に帰敬式を受式し法名をいただくのが本来のあり方です。ご希望の方は慶念寺にお尋ねください。

近に感じる事が出来るのです。「どこかの誰かに届いているらしい」が「今、私に届いているお救い」に変わるだけで、日々の安心感や喜びも変わってきます。是非、自分へ届くお救いに目を向けてお聴聞していただければと思います。

沢山のお供えを有難うございました



去る七月二十日(日)お盆の合同法要を、午前と午後の二座に分けて勤修をいたしました。回を重ねるごとに、お参りの方が増えていくこの法要、今回は延べ五十名を超える方々がご参拝くださいました。



この法要の特徴は、決まったお参りの形がないこと、お一人でお参りをする方、夫婦や親子で。お子さん、お孫さんを連れて三世代で。皆様がそれぞれの形でお参りをしてくださる。実はこれ、かなり貴重なことなのです。

そしてまた、沢山のお供えをいただきましたことも、心より御礼申し上げます。法要にお参りくださった方、都合がつかないが「お供えだけでも」と届けてくださった方。皆様のおかげで、こんなにも沢山のお供えをいただくことが出来ました。写真にもあります通り、このように梱包し、おてらおやつクラブを通して子どもたちへの支援をさせていただきました。この度は本当に有難うございました。

第二十一回公開講座を行います



八月二十五日(月) 十四時より、多摩市民館を会場にて、公開講座を開催いたします。今回で、このシリーズも最終回。しかし、いつから参加しても大丈夫な会です。色々なところで名前を聞く『歎異抄』について、南條先生がわかりやすく解説してくださいますので、是非ご参加ください。

今回は総括となり、今シーズンの最終回です。同封の案内やホームページ、もちろんラインからでもお申込みいただけます。『歎異抄』を学ぶ勉強会は多くありますが、新宗教が母体を隠して行っているものもありますので、お気を付け下さい。『歎異抄』に興味のある方は是非こちらへお越しください。

寺報での案内が最速となっており、タウンニュースに告知が出ると、すぐに定員に達してしまいます。ですので、お早めにお申し込

仏事について何かあったらまずお寺へ

ご法事に際しても、お葬儀に際しても、事前に日程を決めてからご連絡を頂くと、対応し兼ねる場合がございます。日程調整の上、予定を決めていきましょう。その際に疑問や質問がございましたら、遠慮なくお尋ねください。会場や葬儀社探しのお手伝いも致します。また日程や会場・葬儀社が**お決まりでも、お寺への連絡は直接お願いいたします。**

みただくことをお勧めいたします。また、仏事相談なども随時受け付けますので、何かありましたら気兼ねなくお尋ねください。

發送作業のお手伝いのお願い

寺報の發送作業のお手伝いをしていただ

日時：令和七年八月三十日(土)

十四時から

場所：慶念寺本堂

内容：寺報等の封筒詰め作業

みんなワイワイとおしゃべりしながらやっている發送作業です。寺報を折って封筒に詰めるだけ。時々子どもたち参戦してみんなで楽しく作業をしています。お時間ありましたら是非お越しくださいませ。ご希望の方は、終了後に駅までお送りいたします。



ご法事について

最近ご法事で皆様が悩まれるのが場所の問題です。慶念寺では、お寺だけでなくご自宅でのご法事や、お気軽にご相談ください。また、お布施に関しての質問等もお電話にてお尋ねいただきましたら、お答えいたしますので、こちらも遠慮なくお尋ねください。

次回の法話会は

八月十七日(日) 十四時から 慶念寺本堂

にて「旧暦お盆の法要」を行います。今回は、住職の大人恩人のご子息で、新進気鋭の若手布教使さんがいらっしやいます。是非お参りくださいませ！

編集後記

今回の寺報で、先日行われた雅楽会の演奏会のことも書きたかったのですが、スペースの都合上断念いたしました。

私は第二部に納曽利(なそり)という舞をしたのですが、練習のいかにもありベストを尽くすことが出来ました。足を運んでくださった方も有難うございます。「行きたかった」という方。動画がございました。お声がけください。

そして、お盆の法要も沢山のお参り。お供えも沢山。本当に有難い一日でした。普段の法話会もお参りが増えるといいな♪

最後に、今回で最終回となる公開講座。一区切りとなりますが、ご安心ください。南條先生と第二シーズンの構想をすでに始めております。詳細をお楽しみに！



浄土真宗本願寺派
歓喜山 慶念寺

〒214-0012

川崎市多摩区中野島 4-24-2-5

電話：044-819-5482

FAX：044-819-5538

Email：mail@kyounenji.com

ホームページ URL

https://kyounenji.com/



慶念寺ホームページ QR コード